

Slax multilingual 5.1.8 使用説明書

Slax 全般について

Slackwareをベースとした1CDlinuxであるSlaxを日本語に対応させたもの。200MBとコンパクトながらウィンドウマネージャーKDEを採用し、機能は多すぎず少なすぎず、適度にすっきりとまとめられている。

スタンダード版は、起動すると自動的にコンソールにログインします。F10キーでFEPをOnにすると日本語入力ができます。ID: root PW: toor

ここからKDEやFluxboxを起動するには、“startx”か“flux”と入力します。

GUIを終了させるとコンソール画面に戻りますが、ctrl-dやexitでは終了しないので、シャットダウンするなら、“halt”または“shutdown -h now”、リブートするなら、“reboot”または“shutdown -r now”、と入力します。

Slax multilingual

多言語Slaxで、35種類の言語に対応しています。IPAのm17n(multilingualization) libraryの成果を一部使っていて、複数言語の混在した文書の作成が可能です。下記のどの言語モードでも、Control-spaceでScimツールバーを表示して言語を切り替えることができます。

また、それ以外の用途として、出張や旅行で世界各地を巡るときに、multilingual版SLAXを焼いたCD-ROMやUSBを携えて行き、現地の言語でPCを使用するようなことを想定しています。

言語モードはブートオプションで言語名を指定します。ブートプロンプトの後直接オプションを指定します。

言語名

american(us) 米国英語(省略値)
english(gb) 英国英語
german(de) ドイツ語
french(fr) フランス語
italian(it) イタリア語
spanish(es) スペイン語
portuguese(pt) ... ポルトガル語
greek(el)* ギリシャ語
swedish(sv) スウェーデン語
hebrew(he) ヘブライ語
russian(ru) ロシア語
slovak(sk) スロバキヤ語
seribian(sr) セルビア語
kazahk(kk)* カザフ語
japanese(ja)* 日本語
chinese(cn)* 中国語(簡体字)
taiwan(tw)* 中国語(繁体字)
korean(ko)* 韓国語(ハングル)
hindi(hi) ヒンディー(ヒンズー)語
tamil(ta)* タミル語
vietnamese(vi) ... ベトナム語
arabian(ar)* アラビア語
bengal(bn) ベンガル語
bulgalian(bg) ブルガリア語
danish(da) デンマーク語
dutch(nl) オランダ語
persian(fa) ペルシャ語
tarkish(tr) トルコ語
polish(pl) ポーランド語
finnish(fi) フィンランド語
norwegian(nb) ノルウェー語(Bokmaal)
hungarian(hu) ハンガリー語

mongolian(mn) モンゴル語

panjabi(pa) パンジャブ語

czech(cs) チェコ語

*印の付いた言語はcontrol+spaceでFEP(Scim)をONにして入力します。

通常は該当言語に切り替わっていますが、場合によってはツールバーから言語を選択することもあります。

言語名の後に"autoexec"オプションを付けると直接KDEやFluxboxを起動することができます。

autoexec={startx|flux|console}

startx:kdeを起動する flux:fluxboxを起動する console:コンソールを起動する

例 boot:ja autoexec=startx

multilingual化のために新しくオプションを追加しました。

•lang...言語オプション

言語と国と文字コードを指定する。

lang=[lang]_[country].[charset]

例 lang=el_GR.UTF-8 ギリシャ語、ギリシャ、UTF8コード

lang=hi_IN.UTF-8 ヒンディー語、インド、UTF8コード

•keyboard...キーボードオプション

キーボードを指定する。

keyboard=[layout].[model]

例 keyboard=jp.jp106

•tz.....タイムゾーンオプション

タイムゾーンを指定する。

tz=[area]/[city]

例 tz=Asia/Tokyo



1. CDを挿入後、リセットする。
2. bootの行で止まるので、言語名(**) の**を入力してリターンする。
3. slax login=root
4. password=toor
5. root@slax:~# =startx
6. シャットダウンは手続き後、パワースイッチ(電源)を切断する。

その他は下記アドレスを参照下さい。

<http://hatochan.dyndns.org/slax-ja/index.php?slax-ja%2Ffaq>